

事務局通信

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-39-7 メゾン代々木 201号

TEL03-3299-5276 FAX03-3299-5275

ホームページアドレス <http://www.hoshinren.jp>

e-mail koho-hoshinren@tulip.ocn.ne.jp

111号

平成24年7月27日

一般社団法人

鍼灸マッサージ師会

お知らせ

1. 後期高齢者の受給者証が8月から変更されます！

東京都福祉保健局医療助成課からポスターが送られてきました。

毎月、保険証・医療証の確認をすることを習慣としましょう。負担割合など変わっていないか施術師の目で確かめ、コピーして保管しておきましょう。また、変更があったら必ず報告を患者さんをお願いしておきましょう。見落としばかりに数ヶ月に遡って申請書が返戻され、返金することになり、入金がその分遅れることもあります。特に、後期高齢者医療は8月～負担割合が変更する時期ですから必ず確認しましょう。

2. 福岡県後期高齢者医療広域連合に申請書を提出する場合の注意

申請書の右上負担割合欄に1割か3割を記入する必要があります。手書きで必ず記入するようにして下さい。

3. 厚生労働省保険局医療課より

「はり、きゅう及びあん摩、マッサージの施術に係わる療養費の取り扱いに係る疑義解釈資料」を同封いたします。インターネットから厚労省「疑義解釈資料」として掲載されていたものですが、「会」の事務所にもよく問い合わせのある事項でもあり、参考にいただければと思います。保険者、担当者により対応が様々でとまどう事も多い訳ですが、これを元に確信をもって対応することができます。

4. 最近、神奈川県国民健康保険連合会から返戻された申請書から

- ① 有料老人ホームの往療費について「マンション形式のものについても一家屋として取り扱う」と往療料の個別請求を認めないと返戻されてきました。
- ② 変形徒手矯正の再同意日について「要加療期間」が同意書に記入されていても再同意日からしか認めないと医師に確認を求めるよう返戻。
- ③ 同意書に脳梗塞後遺症で症状が麻痺のみに対し変形徒手矯正の指示があっても、マッサージのみでどうか医師に確認して下さいと返戻。いずれも今まで支払われていたものが返戻となってきています。

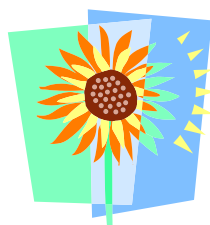
コラム **読者便り** 真船 洋二

6月24日「国分寺市立いずみホール」にて、「吟詠剣詩舞大会」が開催され、4歳の萩原健太君（母が本会会員）が、「舞いの部」の晴れの舞台上、見事なデビューを飾った。

演目は、「少年老い易く・・・」の一節で始まる朱熹の偶成。その大人顔負けの落ち着いた堂々とした振る舞いは、300名余りの観客の心をしっかりと魅了した。

今、日本の伝統文化が何たるかを知らない日本人が増える中、和の心を、しっかりと学んでいこうという、彼の真摯な姿に心から声援を送りたい。

来年、本会の新年会で、素晴らしい舞いを披露してくれることを期待している。



8月の予定

4日(土) 審査業務

13日(月)～15日(水) 夏期休暇

…各種郵送・連絡はこの期間以外にお願いします

19日(日) 理事会 14:00～

20日(月) 事務局会議 13:00～
保険学習会 14:00～

23日(木) 保険部会 19:00～

§ 古典の真髄にふれよう §

このたび会員の山井静男先生が、『素問』『靈枢』の講義を事務局通信に、掲載して下さることになりました。素問・靈枢あるいは黄帝内経とよばれている書物は、鍼灸医学の古典としてその書名を知らない人はいないほど語られる書物です。しかし、その内容を学ぶとなるとなかなか大変です。

中国の古典に関心はあるが、原文を講読するのは少し難解で……。という方には今回の掲載は歓迎されることと思います。山井先生が長年の臨床経験から原文を噛み砕き、真意のみを皆様にはわかりやすく注釈していただきます。これからシリーズとして連載いたします。ご期待下さい。

事務局

(1) 「神なるかな神！」

山井静男

「小鍼之要 易陳而難入 麤守形 上守神 神乎神 客在門 未覩其疾 惡知其原」
(黄帝鍼經 九鍼十二原)

[和訓]

小鍼⁽¹⁾の要は陳べ易くして入り難し。麤⁽²⁾は形を守り、上⁽³⁾は神を守る。

神なるかな神。客⁽⁴⁾門⁽⁵⁾に在るも未だ其の疾を覩ざれば、悪んぞ其の原を知らんや。

(1)…微鍼の意 (2)…粗と同じ意 (3)…名医の意 (4)…邪気を指す (5)…体表の部

[通訳]

毫鍼を用いる上で肝要な点はどこにあるかと言えば、言ったり書いたりすることは易しいが、入堂して奥義に達するのは非常に難しいものである。やぶ医は刺鍼の型とか補苴の法などの形式論にこだわっている。しかし各人は神気的那一点に傾注する。神気は人間の生命力の原基で、之ほど尊いものはない。この神気を会得することが、鍼術の窮極であり、神髄なのである。さて、外邪が体表に侵襲して来て、未だ体が病邪に対する反応を現してこない段階では、即ちはっきりとした病状が出てこない場合には、どんな名医であってもその邪気の原因が風であるか、寒なのか、湿なのかとか、またその邪気はその経のどの場所に入ったのかを知ることが出来ようか。とうてい不可能なことなのである。

長い引用で恐縮ですが、これは丸山昌朗「黄帝鍼鍼講」からの引用である。「神なるかな神・客門に在り」とは丸山先生独自の読み方である。一般には「神なる哉 神客門に在り」と読む。声に出して読んでいただきたい。神なるかな神」と呼んだ法がダイナミックに躍動するではないか！丸山先生は「孫子」痿良篇に同様な読み方があるとしている。言うまでもなく「孫子」は軍事兵法の書物であるから攻・守 機動についての考察に秀でる。声に出して読むと「神なる乎神」と読むことが躍動的になって迫ってくるそうだしハリはダイナミズムなのだ。小細工を弄することなく、腹をすえてハリをせよ！ということか。

次回は補苴の手技について靈枢を読んでみる。諸君も自分の手の内にある手技を整理してみよう。

さよなら原発集會に 17 万人

消費税や原発の再開問題と、どんどんと国民から遠くなる横暴な政治を目の前にして、黙ってはいけないうい思いに駆り立てられ「さよなら原発 10 万人集會」へ参加しました。

炎天下の代々木公園ですから会場後方の木陰でと思っていたのですが、長野県明科から参加した知り合いに引っ張られて演説者の顔がはっきり見える最前列に座り込まされました。

集會で発言した瀬戸内寂聴さんは 90 歳、作家の澤地久枝さんは 80 歳、作家の大江健三郎さんも 80 歳ちかいとのことでしたから、文句はいえないなと思ひ参加していました。

私の横に群馬県から参加した女性が「真の文明は山を荒らさず、川を荒らさず、村を破らず、人を殺さざるべし」という田中正造の言葉を掲げていました。明治、大正の時代に足尾銅山の公害を告発し、公害苦しむ人々の救済のために生涯を終えた政治家にふさわしく真実を見抜いた言葉です。

現在の原発も同様に真の文明とは相容れない存在です。原発事故により故郷を追われた人々は 34 万人を超えるという報道がありますが、この人々への謝罪と損害の賠償が 1 年数ヶ月を経過しながら未だに行われていないのです。

電力会社も国も口先だけの謝罪を繰り返し、原発被災者への保障、原発被災地復興への抜本対策は示されません。故郷を壊し、山も川も海も荒らし今後どのような被害がおこるのか予想できない原発事故への反省がみられないのです。

文明の進歩、人権の保障について明治の時代からどれほどの進歩があるのか嘆かわしい事態です。脱原発集會で音楽家の坂本龍一さんは、3.11 原発事故以後、この問題で発言しないのは野蛮だといっていました。真の文明の発展のため、社会の発展のため、一人ひとりが発言を求められているのを痛感します。 (久下 勝通)

